

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況・効果検証

事業No.	事業名	事業概要	対象	事業実績（経費の内訳）	事業効果の検証方法及び判断指標	事業効果・検証	事業始期	事業終期	事業費（円）	うち交付金（円）	担当課
1	源泉使用料減免分繰出事業	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う減免措置として実施した源泉使用料の減免分について一般会計より繰出を行う。	（減免対象） 鉱泉浴場を経営する源泉使用者（官公庁は除外）	（減免実績） 71件 9,425,348円	【検証方法】なし  【判断指標】なし	新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊客数に影響があった、鉱泉浴場を経営する源泉使用者に対し、源泉使用料の減免をすることで経営の維持が図られた。	R3.4.1	R4.3.31	9,425,348	7,800,000	水道整備室
2	下水道使用料減免分繰出事業	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う減免措置として実施した下水道使用料の減免分について一般会計より繰出を行う。	（減免対象） 水道料金の用途のうち営業に係る用途を使用している中小企業者のうち、一定の期間の売上高と前年の同期間の売上高を比較し、30%以上の場合を減免対象者とした。（官公庁は除外）	（減免実績） 131件 842,814円	【検証方法】なし  【判断指標】なし	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げに影響があった、水道料金の用途のうち営業に係る用途を使用している中小企業者に対し、下水道使用料の減免をすることで経営の維持が図られた。	R3.4.1	R4.3.31	842,814	800,000	水道整備室
3	水道使用料減免分繰出事業	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う減免措置として実施した水道使用料の減免分について一般会計より繰出を行う。	（減免対象） 水道料金の用途のうち営業に係る用途を使用している中小企業者のうち、一定の期間の売上高と前年の同期間の売上高を比較し、30%以上の場合を減免対象者とした。（官公庁は除外）	（減免実績） 362件 11,508,333円	【検証方法】なし  【判断指標】なし	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げに影響があった、水道料金の用途のうち営業に係る用途を使用している中小企業者に対し、水道料金の減免をすることで経営の維持が図られた。	R3.4.1	R4.3.31	11,508,333	11,000,000	水道整備室
4	美瑛町消費活性化事業（プレミアム付商品券事業）	町民・観光客向けのプレミアム付き商品券を発行する。商品券については、電子地域通貨「Beコイン」で発行を行い、制度の普及も図る。	町民・観光客	商工会補助金（商品券プレミアム分、印刷費、販売委託料等） 65,536,835円	【検証方法】なし  【事業効果の判断指標】なし	補助金額65,000千円に対し換金総額が264,000千円と、実に4倍以上のお金が町内で消費されており、経済対策として有意義かつ効果的な事業となった。	R3.6.4	R4.3.31	65,536,835	34,853,000	商工観光交流課
5	飲食事業者特別支援金事業	緊急事態宣言の発令に伴う休業要請協力金の対象とならない従来より午後8時以前に営業終了としている飲食店に対し、一律で支援金を支給することにより経営継続を支援する。	町内飲食事業者	補助金 54件 10,800千円	【検証方法】なし  【事業効果の判断指標】なし	支援金を受給した事業者のうち、これまでに新型コロナウイルス感染症の影響を原因とする廃業がなく、一定の効果があった。	R3.12.17	R4.3.31	10,800,000	10,800,000	商工観光交流課
6	地方創生テレワーク推進交付金	地方創生テレワーク推進交付金を受け、テレワーク環境を充実させるため、空き家をテレワーク住宅として整備し、関係人口の創出や移住定住者の確保を行い、地域の活性化につなげる。	幸町テレワーク住宅	消耗品（寝具、事務用品等）235千円、燃料費103千円、光熱水費132千円、回線引込・使用料13千円、寝具等洗濯及び室内清掃代128千円、住宅管理委託145千円、住宅改修工事20,900千円、住宅購入費5,842千円、備品購入費529千円 （国庫補助残分の経費に充当）	【検証方法】 テレワーク受入数 <b>令和3年度</b> 幸町1：6件 幸町2：5件 <b>令和4年度</b> 幸町1：10件 幸町2：9件  【判断指標】 年間各施設4団体以上（各棟最大3カ月利用可のため）	交付金を受け改修・運営を開始し、各年度、テレワーク実践のため大勢の利用者が来町する機会として好評を得ている。当町で仕事のオンとオフの切り替えを可能にする働き方や考え方が業務の効率が向上しているとの評価を得ている。中には移住や二地域を視野に入れた働き方を検討される等その効果も出てきている。	R3.5.6	R4.3.31	28,149,626	12,303,000	まちづくり推進課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況・効果検証

事業No.	事業名	事業概要	対象	事業実績（経費の内訳）	事業効果の検証方法及び判断指標	事業効果・検証	事業始期	事業終期	事業費（円）	うち交付金（円）	担当課
7	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健特別対策事業費補助金を受け、各小中学校において感染症対策及び子どもたちの学習保障支援に係る整備等を実施する。	町内小中学校 7校分	<p>学校における感染症対策等支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費</li> <li>【美瑛小】 588,516円 (CO2測定器、除菌ティッシュ等)</li> <li>【美馬牛小】 203,895円 (CO2測定器、ビニール手袋等)</li> <li>【美沢小】 402,248円 (パステーション、ハンドソープ等)</li> <li>【明德小】 153,878円 (ハンドソープ、ビニール手袋等)</li> <li>【美瑛東小】 121,018円 (フェイスシールド、非接触型体温計等)</li> <li>【美瑛中】 143,144円 (消毒用アルコール、ハンドソープ等)</li> <li>【美馬牛中】 163,011円 (除菌スプレー、ソープディスペンサー等)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入費</li> <li>【美馬牛小】 391,600円 (加湿空気清浄機等)</li> <li>【明德小】 563,200円 (教室用ルームエアコン)</li> <li>【美瑛東小】 708,400円 (教室用ルームエアコン)</li> <li>【美瑛中】 638,000円 (教室用網戸、給食配膳台等)</li> <li>【美馬牛中】 616,000円 (教室用網戸)</li> </ul> <p>子供たちの学習保障支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品</li> <li>【美瑛小】 300,310円 (クロムブックケース、デジタルカメラ等)</li> <li>【美馬牛小】 235,488円 (クロムブック用ACアダプター等)</li> <li>【美沢小】 161,150円 (デジタルカメラ等)</li> <li>【明德小】 105,150円 (ビデオカメラ、クロムブックケース等)</li> <li>【美瑛東小】 50,950円 (クロムブック等ACアダプター等)</li> <li>【美瑛中】 56,820円 (ヘッドセット等)</li> <li>【美馬牛中】 59,000円 (クロムブック用ヘッドセット等)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入費</li> <li>【美馬牛小】 63,800円 (ビデオカメラ等)</li> <li>【美沢小】 336,600円 (プロジェクター等)</li> </ul>	<p>【検証方法】 学校における新型コロナウイルス感染症発生件数</p> <p>【判断指標】 発生数0</p>	<p>消毒用品、フェイスシールド等の感染症対策消耗品を各校に購入。また教室内の適切な温度、換気を図るため、網戸、ルームエアコン等を整備したことで、校内での感染症発生を未然に防ぐことができた。 また、遠隔授業等に必要児童用タブレット端末の周辺機器等を購入し、コロナ禍における非常時の児童生徒への学習の保障及び適切な授業環境の整備が図られた。</p>	R4.3.1	R5.2.28	6,062,178	2,600,000	教育委員会管理課
8	行政改革推進事業	新型コロナウイルス感染症による社会変革を踏まえ、役場庁舎におけるワンストップ窓口の設置や相談室の個室化、キャッシュレス決済の試験的導入等により、感染症対策の強化と行政手続きのスマート化を図る。	美瑛町役場庁舎	<p>消耗品37千円（事務用消耗品）、キャッシュレス端末等設定手数料581千円、ワンストップ窓口設置等工事3,713千円、備品購入1,247千円（キャッシュレス決済用端末、ワンストップ窓口用備品）</p>	<p>【検証方法】 ワンストップ窓口等に対する満足度</p> <p>【判断指標】 満足・概ね満足の割合80%以上</p>	<p>ワンストップ窓口に対する満足度のうち、5段階評価の満足・概ね満足が占める割合は89.7%となり、来庁者から好評を得た結果となっている。今後についても、窓口機能の一層の充実や周知を図る。</p>	R4.3.1	R4.8.5	5,577,508	5,000,000	総務課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況・効果検証

事業No.	事業名	事業概要	対象	事業実績（経費の内訳）	事業効果の検証方法及び判断指標	事業効果・検証	事業始期	事業終期	事業費（円）	うち交付金（円）	担当課
9	米生産安定支援事業	高品質米の生産安定を推進させるため、主食用米の米生産農家に対して助成を行う。	主食用米生産者	対象件数 102件 対象面積 77,328a 助成単価 2,000円/10a 助成額計 15,465,612円	【検証方法】 美瑛町農協の区域内農業生産高実績（反収）により判断する。平成30年から令和2年までの3か年の平均反収を現状値とし、令和3年産の実績との比較により検証する。  【判断指標】 平均反収（H30～R2）540kg/10a	令和3年産の米の地域内反収は624kg/10aであり、現状値と比較して15.5%の増収となった。 反収が上がっている一方で米の取引価格は低調であるため、生産額は減少しており、本助成により補填がなされることで次期作に対する生産意欲の維持に結び付いている。	R3.10.1	R3.12.15	15,465,612	15,465,000	農林課
10	子育て世帯への臨時特別給付金事業（単独事業分）	所得制限により国の子育て世帯臨時特別給付金の対象外となった児童手当特例給付世帯等に対しても町単独で同様の給付を行うことにより、子育て世帯を一律に支援する。	国の子育て世帯臨時特別給付金対象外となった世帯	給付金 47世帯 83件 8,300,000円	【検証方法】 対象世帯の申請率  【判断指標】 申請率100%	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、プッシュ方式（個別通知）等で給付金事業を周知し、対象者の約99.6%に支援が図られた。	R3.12.17	R4.3.31	8,300,000	1,709,000	保健福祉課
11	緊急経営支援対策特別融資貸付金	感染症拡大による影響を受けた中小企業等の経営安定を図るため、対象となる融資に対する信用保証料及び利子補給を行う。	町内事業者	信用保証料補給 9件 670,651円 利子補給 88件 3,012,239円	【検証方法】 融資総額  【判断指標】 100,000千円	令和3年度の融資総額は合計で25,200千円であったが、これは、前年度までの融資額が333,700千円にもなったためと考えられる。本事業は令和元年度から継続実施しているが、これまでの融資総額から判断すると、多くの事業者の経営継続に一定の効果があった。	R3.4.1	R4.3.31	3,682,890	2,619,000	商工観光交流課
12	キャンプ場・体験交流住宅改修事業	宿泊事業者感染防止対策等支援事業（道補助事業）を活用し、キャンプ場トイレ改修及び体験交流住宅エアコン設置を行う。	（トイレ改修） 白金野営場 （エアコン設置） 体験交流住宅	トイレ改修 4,757,500円 エアコン設置 759,000円	【検証方法】 施設利用者数  【判断指標】 前年比1割増	白金野営場利用者数は令和3年度4,293人に対し令和4年度は4,654人（8.4%増）、体験交流住宅利用者数は令和3年度28泊83人に対し令和4年度は54泊155人（86.7%増）となっており、改修による効果はあったものと考えられる。	R3.9.16	R4.1.28	5,516,500	600,000	商工観光交流課